

春季彼岸会永代経法要

2023. 3. 20 (月)

講師：貴島 信行 先生

講題：「還ってゆくべき世界」



コロナ感染の制限等が無くなり初めての法要でした。皆さん用心されマスク着用でしたが、多くの方がお参り下さいました。有り難うございました。



皆さんと共に『仏説阿弥陀経』のおつとめをしました。

その後、院主さんから東井義雄さんの詩と通してお彼岸の意味の味わいを聞かせていただきました。東井義雄さん、とても素敵な詩を沢山残されています。カレンダーや書籍も多く出版されています。兵庫県の豊岡市に記念館もありますよ。

浄土真宗ではお浄土に生まれることが目的ではない。お浄土に生まれた後に、こちらに還り来たるために仏になる。人々を救う、導くために仏となるのです。私たちが今、彼岸会永代経法要のご縁にあっているのも阿弥陀さま、先人方の“はたらき”があり導かれてこそ、ここに座らせていただいているのです。



お浄土に生まれることを慶ぶだけでなく、五濁悪世に還り人々を漏らさず導き救うお手伝いができることを慶ばせていただく。と親鸞聖人は教えて下さいました。

願われて導かれて今ある“わたし”の有り難さをお彼岸のご縁にお聞かせくださいました。



納骨されて
いる方と一緒に
納骨堂の前
でお彼岸のお
つとめをしま
した。

